

乳幼児総合支援センター 栄光園

～令和7年5月13日(火) 訪問～ 【別府市】



乳幼児総合支援センター栄光園は、戦後、戦災孤児等の支援から始まり、現在は乳児院、養子縁組・里親支援、地域支援、子育て支援、こどもの居場所支援など多岐にわたる支援を行っています。

里親支援では、レスパイト（一時預かり）の利用が増加していることや、特別養子縁組を希望する里親に向けたトレーニング、こどもとの交流の支援などのお話を伺いました。

また、親子ショートステイが人気で、特に父子ショートステイでは男性職員が支援をしており、非常に好評で予約が多い状況とのお話をお聞きました。

一方、子育て家庭のショートステイでは、利用料の自己負担が大きく、利用を躊躇する家庭もあるため、利用料の引き下げへの措置について要望がありました。

さらに、養育に困難を抱える家庭のこどもへの支援として、学校で必要なものを学校が支給することや、学校給食の無償化により、こどもたちが平等に過ごせる環境を整えることが重要とのご意見を伺いました。

日頃の取組に感謝を申し上げ、引き続き活躍していただきたいとお伝えしました。



関連分野における県の施策 (令和8年度)

☆事業名：家庭養護推進事業

事業概要：社会的養育を要するこどもを家庭的な環境で養育する里親委託を推進するため、里親募集から委託児童の自立支援まで切れ目ない支援体制を構築

予算額：1億1,315万円